JCHO群馬中央病院で診療を受けられる皆さまへ

2017年12月7日

当院の診療で得られた試料・情報を利用して下記の研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない方は、下記の問合せ先にご連絡下さい。患者さまの情報を利用または他機関へ提供しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

また、情報の利用を希望されない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。この研究に関してご質問等ございましたら下記連絡先までご連絡ください。

この調査研究は JCHO 群馬中央病院倫理審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

①研究計画名	側方進入椎体間固定術の合併症調査					
②研究責任者	氏名	寺内 正紀	所属 3	JCHO 群馬中央病院	整形外科	
③研究の目的・意義	側方進入椎体間固定術の手術合併症を継続的に全国規模で調べ、その現 状を把握して、対応策を講じる					
④研究期間	倫理審査承認後~2022 年 12 月 31 日					
⑤対象となる患者さま	2015年4月1日~2021年12月31日までに側方進入椎体間固定術を受けた患者さま					
⑥利用する試料・情報	年齢・性別・疾患名・術式・神経モニタリング使用の有無・合併症の内容・再手術、追加手術の有無					
⑦利用する者の範囲	日本脊椎脊髄病学会が主導でこの調査研究を行い、得られた情報を使用 致します。					
⑧情報の管理	○使用するデータは、個人名や住所は含まれておらず、その他の個人情報に関しては、日本脊椎脊髄病学会が厳重に管理します。また、研究で使用したデータは、当該研究の結果の最終の公表について報告された日から5年を経過した日まで保管します。保管期間終了後は、適切な方法で破棄します。 ○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。					
⑨研究対象者、又はその	対応者氏名	寺内 正紀	所	f属 整形外科		
代理人の方からの相談 等への対応窓口	TEL	027-221-8165 (1	027-221-8165 (代表)			